

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月9日

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア 上場取引所 東
コード番号 3698 URL <https://www.cri-mw.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見 正雄
問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 櫻井 敦史 (TEL) 03-6823-6853
四半期報告書提出予定日 2024年5月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年9月期第2四半期	1,499	3.3	185	△1.5	190	△5.9	152	3.4
2023年9月期第2四半期	1,452	10.7	188	327.4	202	261.2	147	—

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 145百万円(10.7%) 2023年9月期第2四半期 131百万円(208.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	29.16	—
2023年9月期第2四半期	27.27	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024年9月期第2四半期	5,238	3,617	68.4
2023年9月期	5,159	3,550	68.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 3,583百万円 2023年9月期 3,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,030	1.3	355	2.9	380	0.2	285	22.5	54.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年9月期2Q	5,578,150株	2023年9月期	5,578,150株
2024年9月期2Q	353,477株	2023年9月期	353,477株
2024年9月期2Q	5,224,673株	2023年9月期2Q	5,401,794株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の要因に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(1株当たり情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復ペースが鈍化しているものの、企業収益は改善し、業況感は良好な水準を維持しており、景気は一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復しております。

当社グループを取り巻く事業環境については、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、働き方がテレワークから出社中心に戻る動きも一部見られるものの、コロナ禍を契機として普及したテレワークは、新たな働き方として認識されつつあり、ボイスチャットやWeb会議ツールなどオンラインコミュニケーションツールの活用は常態化しております。また、メタバースと呼ばれる仮想空間の熱狂的なブームは落ち着いたものの、メタバースの活用を真剣に検討してきた事業者にとって、ビジネス展開を加速するための環境が整い、今後メタバースを次世代プラットフォームとして活用する機会が増えるものと予想されます。

これらの状況下、当社グループは、オンラインコミュニケーションプラットフォーム「CRI TeleXus（シーアールアイ テレックス）」の開発を行うとともに、今後成長が見込める事業、市場を見据えた研究開発体制を整備し、事業基盤の拡大、グループシナジーの創出に注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,499,598千円（前年同期比3.3%増）、営業利益185,612千円（前年同期比1.5%減）、経常利益190,885千円（前年同期比5.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益152,357千円（前年同期比3.4%増）となりました。

セグメント毎の経営成績は、次のとおりであります。

① ゲーム事業

当社製ミドルウェア「CRIWARE（シーアールアイウェア）」等のライセンス売上は、国内ゲームタイトルの海外展開が増加したことにより、増加いたしました。海外向けは、中国でのライセンスビジネスは復調したものの、コンテンツ受託ビジネスおよび欧米でのライセンスビジネスが低迷し、減少いたしました。株式会社ツーフアイが行う音響制作の売上は、効果音や楽曲などの制作業務が第1四半期に引き続き好調だったことにより、増加いたしました。なお、ゲーム開発/運営の売上は、株式会社アールフォース・エンターテインメントの全株式を前期末に譲渡したことにより、なくなっております。また、「CRI TeleXus」への研究開発投資を継続して行っております。当セグメントの売上高は785,430千円（前年同期比19.1%減）、セグメント利益は67,708千円（前年同期比34.2%減）となりました。

② エンタープライズ事業

組込み分野の売上は、カラオケ案件を継続して受注したことに加え、電子玩具向けシステム開発案件が堅調に推移したことや、遊技機向けのライセンス収入増により、増加いたしました。モビリティ分野の売上は、「CRI ADX Automotive（サウンド開発ソリューション）」のライセンス収入が大きく伸びたことにより、増加いたしました。なお、「CRI Glassco（メーターグラフィックソリューション）」の売上を初計上しております。クラウドソリューション分野の売上は、ポールトゥウィン社など複数の顧客より受注した大型のシステム開発案件が好調に推移したことにより、大きく増加いたしました。当セグメントの売上高は714,167千円（前年同期比48.5%増）、セグメント利益は117,904千円（前年同期比37.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて79,439千円増加し、5,238,484千円となりました。これは主に、「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて219,500千円の増加）及び「貸倒引当金」の取崩による増加（前連結会計年度末に比べて16,701千円の増加）があった一方、「売掛金及び契約資産」の減少（前連結会計年度末に比べて58,100千円の減少）及び「有価証券」の減少（前連結会計年度末に比べて100,198千円の減少）並びに「固定資産」の減少（前連結会計年度末に比べて6,620千円の減少）によるものであります。

② 負債の部

当第2四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて12,018千円増加し、1,620,593千円となりました。これは主に、「未払法人税等」の増加（前連結会計年度末に比べて33,948千円の増加）及び「固定負債」の増加（前連結会計年度末に比べて5,799千円の増加）があった一方、「買掛金」の減少（前連結会計年度末に比べて7,632千円の減少）及び「その他流動負債」の減少（前連結会計年度末に比べて20,097千円の減少）によるものであります。

③ 純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて67,421千円増加し、3,617,891千円となりました。これは主に、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上による「利益剰余金」の増加（前連結会計年度末に比べて73,987千円の増加）があった一方、「為替換算調整勘定」の減少（前連結会計年度末に比べて3,403千円の減少）によるものであります。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ219,707千円増加し、3,610,788千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は258,981千円（前年同期は307,721千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上190,885千円、減価償却費の計上60,321千円及び売上債権の減少額83,086千円並びにその他流動負債の増加額20,951千円の資金の増加要因があった一方、貸倒引当金の減少額16,701千円及び未払費用の減少額38,164千円並びに法人税等の納付額12,207千円の資金の減少要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により獲得した資金は37,434千円（前年同期は92,847千円の支出）となりました。これは主に、有価証券の償還による収入100,000千円の資金の増加要因があった一方、有形固定資産の取得による支出20,659千円及び無形固定資産の取得による支出45,486千円の資金の減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により支出した資金は77,824千円（前年同期は215,959千円の支出）となりました。これは、配当金の支払いによる支出77,824千円の資金の減少要因があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の連結業績予想は、2023年11月9日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,390,624	3,610,125
売掛金及び契約資産	677,091	618,991
有価証券	100,198	—
商品	3,826	4,131
仕掛品	10,093	12,559
その他	58,131	63,518
貸倒引当金	△16,701	—
流動資産合計	4,223,265	4,309,326
固定資産		
有形固定資産		
建物	117,593	128,972
減価償却累計額	△14,235	△18,059
建物(純額)	103,357	110,912
工具、器具及び備品	102,115	104,298
減価償却累計額	△61,105	△65,588
工具、器具及び備品(純額)	41,009	38,709
有形固定資産合計	144,366	149,622
無形固定資産		
ソフトウェア	420,545	417,677
のれん	7,205	3,879
無形固定資産合計	427,750	421,557
投資その他の資産		
投資有価証券	138,938	139,006
繰延税金資産	79,539	76,461
その他	145,183	142,510
投資その他の資産合計	363,662	357,979
固定資産合計	935,779	929,158
資産合計	5,159,044	5,238,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	86,299	78,667
未払法人税等	36,936	70,884
その他	299,596	279,499
流動負債合計	422,832	429,051
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,000,000	1,000,000
退職給付に係る負債	130,334	133,843
役員退職慰労引当金	55,408	57,698
固定負債合計	1,185,743	1,191,542
負債合計	1,608,575	1,620,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	784,904	784,904
資本剰余金	825,290	825,290
利益剰余金	2,266,378	2,340,365
自己株式	△383,396	△383,396
株主資本合計	3,493,177	3,567,164
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	20,067	16,664
その他の包括利益累計額合計	20,067	16,664
新株予約権	7,543	7,543
非支配株主持分	29,680	26,519
純資産合計	3,550,469	3,617,891
負債純資産合計	5,159,044	5,238,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,452,344	1,499,598
売上原価	638,646	682,408
売上総利益	813,697	817,189
販売費及び一般管理費	625,201	631,577
営業利益	188,495	185,612
営業外収益		
受取利息	1,272	1,300
受取配当金	13	6
役員退職慰労引当金戻入額	6,232	—
敷金及び保証金清算益	7,005	—
補助金収入	3,183	1,586
その他	5,078	2,820
営業外収益合計	22,786	5,714
営業外費用		
為替差損	8,245	—
固定資産除却損	—	441
その他	134	—
営業外費用合計	8,379	441
経常利益	202,903	190,885
税金等調整前四半期純利益	202,903	190,885
法人税、住民税及び事業税	53,504	43,898
法人税等調整額	8,354	3,078
法人税等合計	61,858	46,976
四半期純利益	141,044	143,909
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,268	△8,448
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,312	152,357

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	141,044	143,909
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△9,334	1,882
その他の包括利益合計	△9,334	1,882
四半期包括利益	131,709	145,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,183	148,953
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,474	△3,161

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	202,903	190,885
減価償却費	52,642	60,321
のれん償却額	3,325	3,325
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△16,701
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5,637	3,509
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,401	2,290
売上債権の増減額(△は増加)	54,125	83,086
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,019	△2,770
その他の流動資産の増減額(△は増加)	10,814	△5,195
仕入債務の増減額(△は減少)	△30,923	△7,632
未払費用の増減額(△は減少)	△4,523	△38,164
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4,600	20,951
その他	39,581	△24,234
小計	323,487	269,671
利息及び配当金の受取額	1,616	1,517
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△17,382	△12,207
営業活動によるキャッシュ・フロー	307,721	258,981
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△6,979	△20,659
有形固定資産の売却による収入	—	3,509
無形固定資産の取得による支出	△92,925	△45,486
保険積立金の積立による支出	△53	—
敷金及び保証金の返還による収入	7,005	—
その他	105	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,847	37,434
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△215,945	—
配当金の支払額	△14	△77,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	△215,959	△77,824
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,407	1,116
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,493	219,707
現金及び現金同等物の期首残高	3,317,767	3,391,081
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,309,274	3,610,788

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 配当に関する事項

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年11月9日 取締役会	普通株式	利益剰余金	78,370	15	2023年9月30日	2023年12月7日

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	971,303	481,041	1,452,344	1,452,344
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	971,303	481,041	1,452,344	1,452,344
セグメント利益	102,963	85,532	188,495	188,495

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	785,430	714,167	1,499,598	1,499,598
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	785,430	714,167	1,499,598	1,499,598
セグメント利益	67,708	117,904	185,612	185,612

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり四半期純利益	27円27銭	29円16銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	147,312	152,357
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	147,312	152,357
普通株式の期中平均株式数(株)	5,401,794	5,224,673
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。